

平成 29 年度老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康増進等事業分）
「認知症介護従事者に対する研修の効果的な実施方法及び評価に関する調査研究事業」

実施主体の皆様へ

認知症介護基礎研修
eラーニングを
ご活用ください

認知症介護基礎研修とは

認知症介護基礎研修は介護職員のベースアップを図るために平成28年度から始まった研修です。

認知症を取り巻く現状から具体的な介護方法まで、基礎をしっかりと学んでいただくことで、正しい介護方法を身に付け、自信を持って認知症介護にあたるよう研修を行います。

研修は講義3時間、演習3時間を受講することで修了となります。

講義
3時間

1. 認知症の人の理解と対応の基本

- 認知症の人を取り巻く現状
- 認知症の人を理解するために必要な基礎的な知識
- 具体的なケアを提供する時の判断基準となる考え方
- 認知症ケアの基礎的技術に関する知識

演習
3時間

2. 認知症ケアの実践上の留意点

- 認知症の人と基本的なコミュニケーション
- 不適切なケアの理解と回避方法
- 病態・症状等を理解したケアの選択
- 行動・心理症状(BPSD)を理解したケアの選択と工夫
- 事業所の状況や自身のこれまでのケアの振り返り

認知症介護基礎研修
修了

講義3時間分はeラーニングでの受講が可能です。

一般的なeラーニングの特徴

eラーニングはインターネット環境があればいつでもどこでも学習できるため、受講者の都合に合わせて学習を進めることができます。研修の度に講師を探したり、資料を作成する必要がないので、研修を開く側の負担軽減にもつながります。そのため最近では、企業研修や、教育現場、医療機関など様々な方面で研修に導入されるケースが増えています。

移動中や休憩中など
いつでも学習できます。

いつでも
どこでも
学べます

インターネット環境があれば
いつでもどこでも学べます

何度も見返すことができるので、
自分のペースに合わせて
学習できます。

理解度
に合わせて
学べます

スマートフォン、
タブレットで
簡単操作

eラーニング
のメリット

講義用資料の
作成不要

講師や
会場の手配が
不要

eラーニングなら
講義用資料は
必要ありません。

動画配信ですので、
講師や会場を改めて
手配する必要がありません。

認知症介護基礎研修 eラーニング導入のメリット

メリット

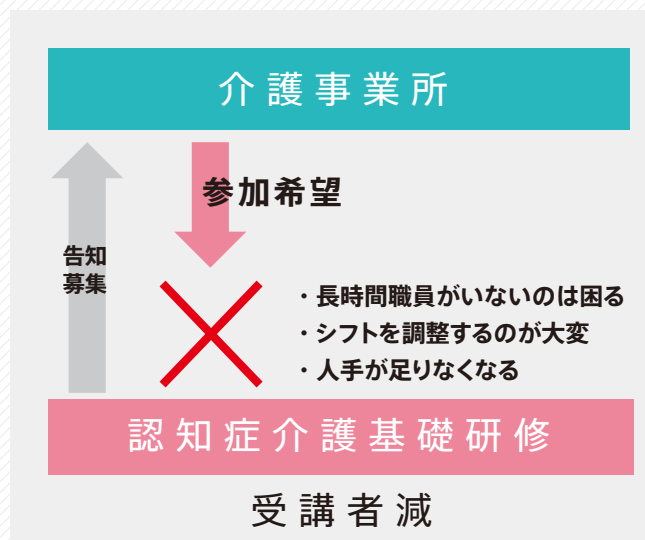
受講しやすい環境整備 ▶▶▶ 受講者が増える

現状：1日職場を離れるのは大変

受講者にとって1日職場を離れるという大変なことです。研修会場が遠かったり、配置基準を満たせなくなったり。

介護施設側としても、一人が1日抜けることで、別の職員をあてて補填をしますが、小さい介護施設になればなるほど、補填することが困難になります。

研修に時間と人員を割くことはハードルが高いことになっているのが実情です。



eラーニングを使えば 午前は職場へ、 午後から演習

eラーニングを使うことで、研修当日は半日で研修を終了することができるため、受講したいと思っている人たちにとってハードルを下げることができます。

受講者の声

演習3時間分だけの受講で済むため
仕事の都合がつけやすい！

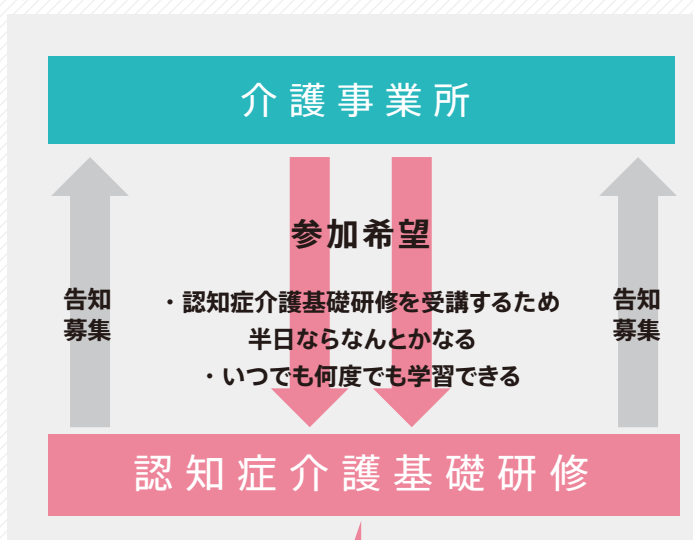
Aさん

通常は講義と演習を受けるため丸1日仕事を休まなければいけませんが、eラーニングの活用で半日休むだけで研修が受けられたので助かりました。

自分の理解度に合わせて
進めることができる。

Bさん

異業種からの転職で分からないことが多かったのですが、動画を何度も見返すことで自分の習熟度に合わせて学習を進めることができました。



受講者が増えることで
介護職員全体のレベルアップ！

認知症介護の充実

本システムでできること

1

お知らせの配信

システム上でお知らせを配信することができます。

eラーニングで受講している受講者に一斉配信できるよう掲示板を設けています。

公開後の修正、削除も可能です

2

受講者の一元管理

システム上で受講者一覧とそれぞれの学習状況を確認することができ、一覧表を一括でダウンロードが可能です。

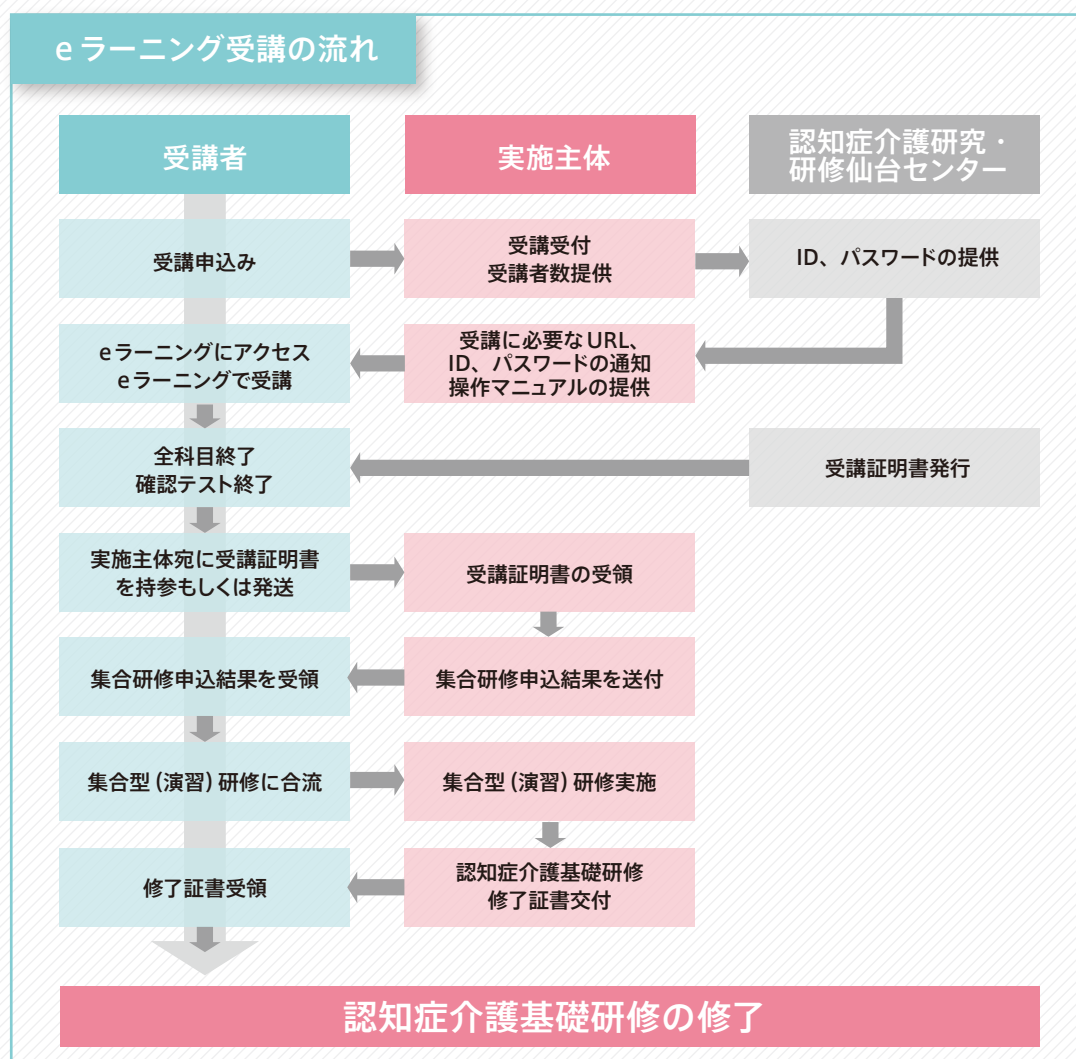
※内容の修正はできませんので修正が必要な場合はお問い合わせフォームを通じて事務局へお問い合わせください。

3

認知症介護基礎研修 eラーニング受講証明書の発行

受講者がeラーニングを使って学習を終了すると、システム上で受講証明書が発行されます。受講証明書はPDF形式なので受講者が印刷、保存を行い各自治体に提出します。

各受講者の受講証明書発行の有無については実施主体の管理画面よりリアルタイムで確認がすることができます。



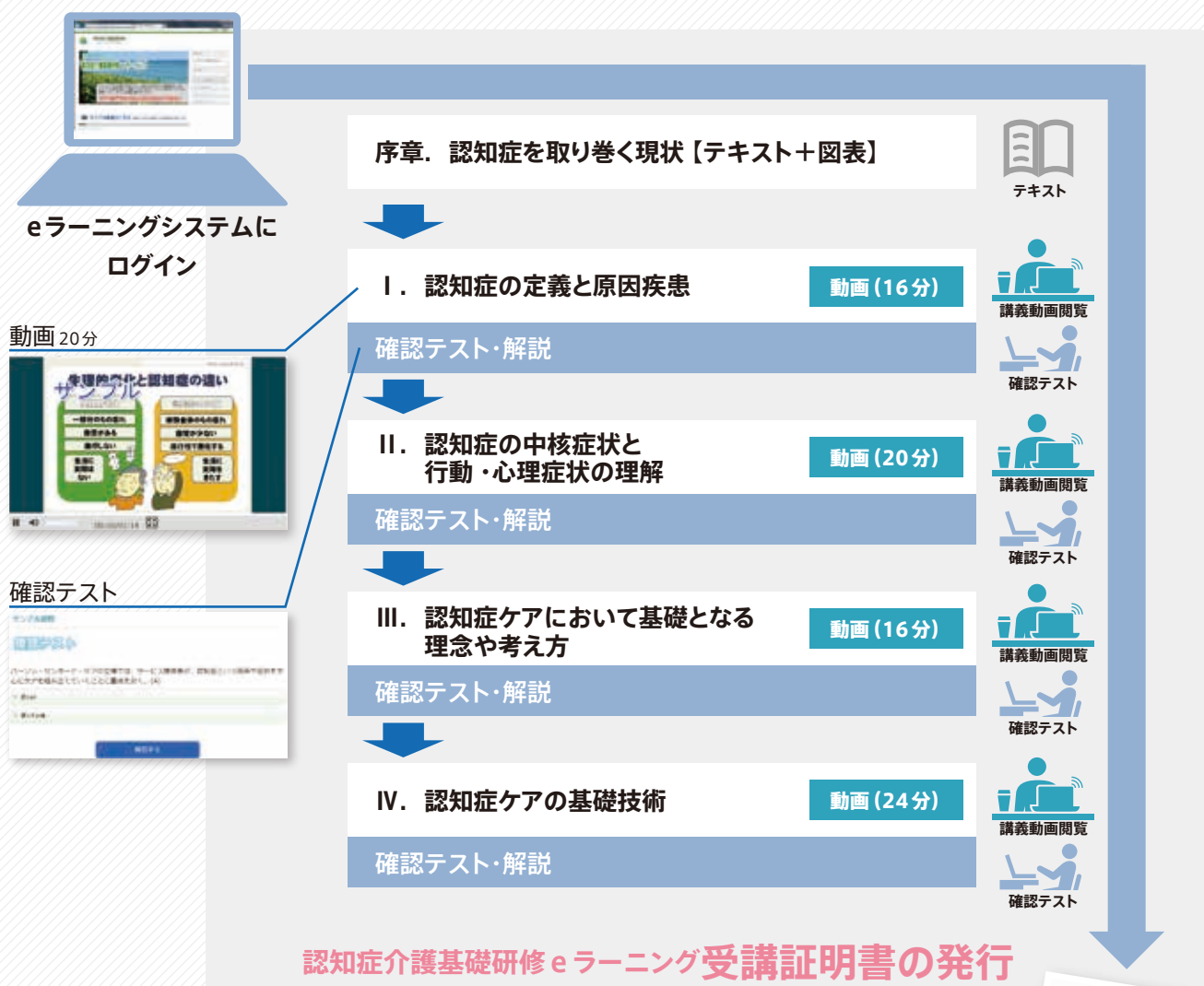
認知症介護基礎研修の eラーニングについて

認知症介護基礎研修のeラーニングは、講義科目『認知症の人の理解と対応の基本』について厚生労働省が示す標準カリキュラムに基づく学習内容を、講義動画（一部テキスト）の視聴と確認テストへの解答により順に学んでいきます。

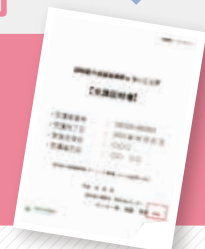
序章「認知症を取り巻く現状」は、テキストと図表により構成されています。

序章以降の学習内容は、4つに分けられており、それぞれ20分前後の講義動画を視聴して確認テストを受けます。

確認テストは、動画の中で学んだ内容に問題が○×形式で5問出題され、全問正解すると次の章に進むことができます。



受講者がeラーニングを使って学習を終了すると、システム上で受講証明書が発行されます。受講証明書はPDF形式なので受講者が印刷、保存を行い各自治体に提出します。各受講者の受講証書発行の有無については、実施主体の管理画面よりリアルタイムで確認することができます。



サンプル動画を公開しています。是非一度ご覧ください。

※1分程度の動画の後に確認用のテストを受けることができます。

<http://dcnet.marutto.biz/elearning/exercises/learningExecMovieSample>

認知症介護基礎研修 eラーニング 検索



Q & A

Q eラーニングを導入したいと思っていますがどうしたらよいですか？

A まずはeラーニングシステム運営事務局へお問い合わせください。
後日資料をお送りいたします。

Q eラーニングを実施するにはどのくらい費用がかかりますか。

A 受講生に付与するIDとパスワードの数に応じた費用が発生します。
1～50人分の場合5万円、51～100人分の場合10万円、以降50人単位で5万円が加算されます。システム使用料など、この他ににかかる費用はございません。

Q IDとパスワードはいつまで使うことができますか。

A IDとパスワードの有効期限は発行年度の翌々年度までとなっております。
例) 平成29年5月発行 → 平成32年3月31日まで有効
平成30年1月発行 → 平成32年3月31日まで有効

Q eラーニングの管理にはどのくらいのパソコンスキルが必要ですか？

A 管理画面は基本的にマウスクリックで行いますので操作は簡単です。
インターネットが使える方であればどなたでも扱うことができます。

Q 管理を担当することになったのですが、一度eラーニングを受講することはできますか。

A 申し込み後に発行される実施主体用IDでログインしていただければ、受講することができます。ログイン後、「研修をはじめる」を押して受講を始めてください。
詳細はサイト内に掲載しております「操作マニュアル【受講者用】」をご参照ください。

Q 操作に関して受講者から問い合わせがきた場合どうすればよいのでしょうか？

A まずは、受講者用マニュアルのFAQを確認するようご指示いただくか、実施主体用マニュアル内の該当項目の内容を直接ご説明してください。
FAQにないものに関しては、サイト内の問い合わせフォームより連絡するようご指示いただくか、実施主体のご担当者様よりeラーニングシステム運営事務局へお問い合わせください。なお、システム操作に直接関係のないご質問（例：認知症介護基礎研修自体に関する質問、PC・スマートフォンの使用方法等）についてはお答えできない場合がございますのでご了承ください。